

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成25年8月9日

上場会社名 高松機械工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6155 URL http://www.takamaz.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高松 喜与志
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 溝口 清 (TEL) 076-274-0123(代表)
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,513	△23.5	△127	—	△68	—	△37	—
25年3月期第1四半期	3,284	14.4	201	454.6	249	407.3	223	730.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 62百万円(△75.3%) 25年3月期第1四半期 252百万円(465.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△3.41	—
25年3月期第1四半期	20.53	20.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,609	9,546	57.4
25年3月期	16,499	9,560	57.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,537百万円 25年3月期 9,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.00	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,667	△10.0	248	△61.9	318	△55.2	214	△58.4	19.71
通 期	15,433	2.8	821	△23.9	901	△27.5	608	△29.9	55.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(平成25年8月9日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	11,020,000株	25年3月期	11,020,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	121,629株	25年3月期	121,629株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	10,898,371株	25年3月期1Q	10,876,909株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や海外経済回復の影響で輸出が持ち直している中で企業収益が改善傾向にあり、また個人消費も堅調に推移してきました。足元の景気におきましても、まだ力強さがないものの緩やかな回復基調にあり、海外景気の下振れリスクが残りつつも、着実に持ち直してきました。

工作機械業界におきましては、海外経済の低迷による前期末の需要落ち込みから回復傾向にあるものの、まだ受注水準は低く、平成25年4～6月の業界受注総額は2,742億円と、前年同期を14.5%下回っております。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は25億13百万円と、前年同期に比べ7億71百万円(23.5%減)の減収となり、営業損失は1億27百万円(前年同期は2億1百万円の営業利益)、経常損失は68百万円(前年同期は2億49百万円の経常利益)、四半期純損失は37百万円(前年同期は2億23百万円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

工作機械事業

工作機械事業におきましては、需要拡大が見込まれる海外市場への対応強化による市場シェアの拡大と効率的な生産体制の構築をはかってきました。

中国では、平成25年4月に中国最大の機械展示会であるCIMT2013が北京で開催されましたが、当社からの出展だけではなく、中国現地で生産を行っている杭州友嘉高松機械有限公司も出展しました。また、杭州友嘉高松機械有限公司の新工場が完成し、移転しました。最大生産能力がこれまでの工場の4倍以上になり、中国市場の需要拡大に対応していきます。

インドネシアでは、需要高まりに対応して迅速なサービス・メンテナンスを行うために、現地法人を平成25年4月に設立しました。現在は販売活動のための輸入ライセンス取得手続きを進めています。

その他、販売体制の拡充を進め、各海外拠点の増員や現地ディーラーの新規開拓を行ってきました。

国内市場では、海外進出を検討するユーザが増えてきていることから、国内外の連携強化をはかりながら、ユーザに最適な加工方法と自動化ラインを提案する提案型営業を促進してきました。また、設備の老朽化が進むユーザに対する更新需要の掘り起こしに努めてきました。

生産におきましては、本社工場の増築工事が完了し、平成25年4月より稼働を開始しました。拡大させた組立スペースの有効活用をはかるとともに、新規導入した2基の大型立体自動倉庫によって在庫等を集約させ、物流の効率化と適切な在庫管理も進めてきました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における工作機械受注高は30億61百万円(前年同期比11.8%減)となり、工作機械受注残高は52億57百万円(同2.2%減)となりました。

売上高におきましては、国内市場の中小企業を中心に設備投資に積極的ではない状況が続いていることから、21億73百万円(同27.8%減)となり、その内訳は、内需11億43百万円(同33.0%減)、外需10億29百万円(同21.0%減)、外需比率47.4%(前年同期は43.3%)であります。また、営業損失は1億29百万円(前年同期は2億8百万円の営業利益)となりました。

IT関連製造装置事業

IT関連製造装置事業におきましては、中国経済が鈍化している影響を受けて引き続き厳しい状況にありましたが、引合が徐々に増加傾向にあり、取引先の新規開拓も含めた積極的な営業活動の推進によって受注確保に努めてきました。

この結果、売上高は1億34百万円(前年同期比7.0%増)となり、営業損失は10百万円(前年同期は9百万円の営業損失)となりました。

自動車部品加工事業

自動車部品加工事業におきましては、北米の自動車生産回復を背景に受注が堅調に推移し、フル生産を続けてきました。また、将来的な規模拡大のため、新規受注の獲得や新規取引先の開拓もはかってきました。

この結果、売上高は2億6百万円(前年同期比38.5%増)となり、営業利益は12百万円(同500.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は166億9百万円となり、前連結会計年度末に比べて、1億9百万円増加しました。

その主な要因としましては、受取手形及び売掛金が7億14百万円減少したものの、たな卸資産が5億18百万円、有形固定資産が50百万円、投資有価証券が89百万円増加したことによるものです。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債は70億62百万円となり、前連結会計年度末に比べて、1億23百万円増加しました。

その主な要因としましては、未払法人税等が3億26百万円減少したものの、長期借入金が4億45百万円増加したことによるものです。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は95億46百万円となり、前連結会計年度末に比べて、13百万円減少しました。

その主な要因としましては、為替換算調整勘定が98百万円増加したものの、利益剰余金が1億13百万円減少したことによるものです。なお、自己資本比率は57.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、工作機械事業で、国内の中小企業を中心に設備投資意欲が冷え込んでいる状況が想定以上に続いていることから売上高が減少し、また、人件費などの固定費の負担が増加した結果、売上高及び利益が当初予想を下回る見込みでありますので、平成25年5月10日に公表しました第2四半期累計連結業績予想を修正しました。詳細につきましては、本日(平成25年8月9日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では足元の受注状況が回復基調にあることから、前回発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,336	3,361
受取手形及び売掛金	5,111	4,397
商品及び製品	455	596
仕掛品	768	1,044
原材料及び貯蔵品	779	881
その他	322	463
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	10,769	10,740
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,453	1,471
土地	2,326	2,326
その他(純額)	722	755
有形固定資産合計	4,502	4,553
無形固定資産		
	113	111
投資その他の資産		
その他	1,114	1,204
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,113	1,204
固定資産合計	5,729	5,868
資産合計	16,499	16,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,005	2,987
短期借入金	829	948
未払法人税等	378	51
賞与引当金	115	52
役員賞与引当金	31	7
製品保証引当金	31	23
その他	982	967
流動負債合計	5,375	5,040
固定負債		
長期借入金	668	1,113
退職給付引当金	497	501
役員退職慰労引当金	300	313
その他	98	93
固定負債合計	1,563	2,021
負債合計	6,938	7,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,835	1,835
資本剰余金	1,822	1,822
利益剰余金	5,849	5,736
自己株式	△49	△49
株主資本合計	9,458	9,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	50
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	42	140
その他の包括利益累計額合計	93	192
新株予約権	7	7
少数株主持分	1	1
純資産合計	9,560	9,546
負債純資産合計	16,499	16,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,284	2,513
売上原価	2,465	2,002
売上総利益	819	511
販売費及び一般管理費	618	638
営業利益又は営業損失(△)	201	△127
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	3
再生物売却収入	2	3
持分法による投資利益	26	39
為替差益	11	11
その他	9	4
営業外収益合計	51	62
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益又は経常損失(△)	249	△68
特別利益		
固定資産売却益	0	0
新株予約権戻入益	46	—
特別利益合計	47	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	294	△68
法人税、住民税及び事業税	113	20
法人税等調整額	△42	△52
法人税等合計	71	△31
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	223	△36
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	223	△37

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	223	△36
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	1
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	19	52
持分法適用会社に対する持分相当額	19	45
その他の包括利益合計	28	99
四半期包括利益	252	62
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251	61
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。